

災害に備えて連携強化

防災現地視察

5月26日、防災関係機関など8機関52人が船津地区の高潮対策や雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩落対策、眉山の治山対策の現地視察を行いました。

この視察は、梅雨や台風などの災害時期を迎えるにあたり、危険箇所を関係機関と一緒に確認することで共通認識を図り、災害発生時の迅速な連携や対応を図ることを目的としたもので、今回の視察により一層の連携強化が図られました。



市職員の意識改革

しまばら創生・企業派遣研修事業報告会

6月1日、先進的なIT企業に派遣する研修事業に参加した市職員の報告会を行いました。

報告会には古川市長をはじめ、市議会議員や市職員が参加しました。

研修に参加した職員からは、「民間企業のスピード感や積極性、責任感など多くのことを学んだ。他の職員もぜひ経験してほしい」などの報告がありました。

市では引き続き、職員の民間企業への派遣研修を行い、今後の業務にその経験を役立てていくとともに、派遣先の企業との連携構築を図っていきます。



災害時の対応を強化

たらみと「備蓄物資提供協定」を締結

6月1日、本市と株式会社たらみと「備蓄物資の提供に関する協定」を締結しました。

これは、本市において災害が発生した場合に、被災地域へ速やかにかつ円滑に食料の提供ができるように、たらみが備蓄用食料としてフルーツゼリーを本市に無償提供するものです。

この協定締結により、災害時の対応がより一層強化されました。



健康も 楽しい食事も いい歯から

お口の健康まつり

6月5日、歯と口の健康週間に合わせ島原南高歯科医師会による「お口の健康まつり」が市保健センターで開催されました。

会場では、歯科健診・保健指導をはじめ栄養士による歯に良いおやつなどの展示、歯科保健図画コンクール表彰式などが行われ、参加した親子は歯の大切さを学んでいました。

